

# 自由民主党

高橋 卓誠 議員

## 「市民共創」で進める 自治体DX

**問** 都市間競争で生き残るため、国のデジタル田園都市国家構想交付金を確実に獲得し、組織全体の意識改革と市民と共に創る「市民共創」の自治体DXを迅速に進めよ。

**答** 交付金の獲得に向け、計画案の策定を進めている。誰もがデジタル技術による利便性を享受できることが重要という考えの下、

多様化する行政ニーズに合わせ、抜本的な行政サービスの在り方の見直しも含め、人を中心としたDX推進に組織的に取り組む。公務員としての自覚と責任を果たす意識を

## 問

不適切な事務処理事案が相次ぐ中、改めて全職員が公務員としての自覚と責任を果たす意識を共有すべきであり、事案の速やかな公表とその姿勢に対する適正な評価を行う組織体制づくりを求める。

## 答

迅速な報告の徹底とタイムリーな共有を図り、前例を教訓とした不適切事案の発生防止に努める。また、不適切な事務処理事案が相次ぐ事態に職員一人一人が危機感を持ち、この事態を契機に、本市の事務遂行の組織風土が前向きに改められるよう全庁を挙げて取り組む。



青葉通駅前エリアの魅力を高める将来ビジョンの策定を

## その他の主な質疑項目

○いじめ対策と教員の多忙化解消  
○物価高騰に対する各事業者支援  
○マイナンバーカードを積極的に活用した行政サービスの構築に  
○誘客戦略とトップセールスの実績

○青葉通駅前エリアの今後の展望  
○青葉山エリアの魅力向上の方向性  
○デジタルスタンプラリーの促進  
○地域経済を支える中小企業の支援  
○4病院再編と医療提供体制の確保

# 公明党

佐藤 和子 議員

## 不適切な事務処理に関し、市民に具体的な再発防止策の説明を

**問** 不適切な事務処理を繰り返さないための具体的な再発防止策と市長の姿勢を市民に分かりやすく示すことで信頼回復に努めるべき。

## 答

今年度予算執行および新年度予算編成での市民サービスに影響のない範囲の経費削減とともに、不断の事務事業見直しで行政運営の効率化を図る等の取り組みを市

## その他の主な質疑項目

○送迎バス等へ確実な安全装置設置  
○市立小学校児童重たし事案のいじめ問題専門委員会答申と今後の対応  
○原油価格・物価高騰の影響を受ける介護タクシー事業者や観光バス事業者、福祉施設等への支援  
○4病院再編について、市民説明会開催を県に強く求めるべき

○子育て支援者の人材確保推進を  
○子宮頸がん9価ワクチン個別通知  
○子育て支援者の人材確保推進を



長引くコロナ禍や餌、光熱費、燃料価格の高騰で圧迫される畜産農家の経営

# 市民フォーラム 仙台

貞宗 けんじ 議員

## 源泉所得税納付遅延の再発防止策

**問** 月末支給の期末・勤勉手当について、システム上のタイムラグにより源泉所得税の納期限誤認が起きないよう、支給日を前倒しする人事委員会規則の改正を求める。

## 答

源泉所得税の納期限誤認の可能性が低くなり、納付までの事務処理期間を確保できるという点で再発防止策の一つと認識してい

## 問

行政手続きのオンライン化を進めると同時に、決済のオンライン化や本市LINE公式アカウントと連携した情報発信も推進すべき。また、さらなるDX推進のため、ICT人材の採用やデジタル局の設置を期待する。

## 答

「U-Service」において、一部手続きのオンライン決済の実証実験を行っている。また、本市LINE公式アカウントでの情報発信に加え、市税等の一部の公金支払いにおけるバーコードを使った決済な



送迎バス等への安全装置の導入を推進せよ

# せんだい 自民党

佐藤 正昭 議員

## 源泉所得税の納付遅れ

**問** 不適切な事務処理は組織としてのミスであり、管理監督責任を負うべきは市長である。市民や職員に負担を押しつけない政治決断を求める。

## 答

市政の信頼を損なう不適切な事務処理事案が繰り返して発生していることに対して、極めて重く受け止めて、副市長も含めて給与の50%を3カ月減額する等の条例改正

## 問

4病院再編問題で今必要なのは積極的な提案だ。市民が安心できる地域医療の維持確保に向け、県等と連携し、前向きかつ具体的に協議すべき。今後の協議の進め方について伺う。

## 答

近隣自治体や県との連携は大変重要と認識しているが、本市の諸課題に対する知事との意見交換において、疑問の解消には至っていない。本市の医療提供体制にどのような影響があるのか判断しない状況だが、市民の命と健康を守る



ミスが繰り返され、失敗から学べない市政運営が続く

# 代表 表 質 疑

# 本 党 目 共 産 党

高見 のり子 議員

## 物価高騰にあえぐ 市民・事業者応援の施策を

**問** 物価高騰が続くと見込まれる中、支援が十分ではない。市独自の財源を使い市民生活等への応援策を。

## 答

これまで福祉施設への助成や、住民税非課税世帯等への緊急支援給付金などを実施してきた。今定例会では、本市独自の基金も投入し、福祉施設や物流事業者などへの支援策に係る予算を提案し

## 問

県立精神医療センターの富谷市への移転に関し、精神科医療関係者からの懸念の声や県への公開質問送付について、市長の認識を伺う。

## 答

本市はこれまで県に対し、県南部の受療環境の確保や、身体合併症患者の対応などについて、懸念や疑問を示してきた。その中で、精神科医療関係者からも懸念や疑問が示されたことで、現場で診療等に携わる方々にも十分な理解が得られていないことが明らかになった。県は関係者との丁寧な意見交換や、慎重な検討を行うべきと改めて認識した。引き続き、その旨を強く求めた。

## 問

その他の主な質疑項目  
○市民生活を支えるための福祉灯油、水道基本料金等免除の実施  
○全ての事業者対象の直接支援を  
○県内で進む学校給食費の無償化は半額助成等段階的でも実施を  
○パートナーシップ制度の導入を  
○補聴器購入補助制度の実現を  
○職員削減を進めた行財政改革を検証し事務ミスを防ぐ職員体制に  
○市長は退職金減額の決断をすべき



昨年度行った灯油代補助について、価格が過去最高となった今年度も実施を

# 民 社 フォーラム

ひぐち のりこ 議員

## 全ての市民が行政サービスと同様に享受できる対策を

**問** 情報技術を利用しづらい人も、ニーズに応じた行政手続き方法を利用できるよう検討が必要。

## 答

本市DX推進計画は、利用者の状況に応じたサービスの提供を目指しており、オンライン利用が難しい方へは、情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例制定後も書面での手続きを継続する。

## 意見書

第5号 免税軽油制度の継続を求める件  
第6号 带状疱疹ワクチンの定期接種化又は接種費用補助制度の創設を求める件  
第7号 知的障害者の定義及び療育手帳の交付に係る判定方法等の法制化を求める件  
可決した意見書は、国会および関係行政庁に提出しました。

## PFSS(注1) (2面3段)

Pay For Successの略で、成果連動型民間委託契約方式のこと。地方自治体等が民間事業者に委託等して実施する事業において、その事業により解決を目指す行政課題に対応した成果指標が設定され、その改善状況に応じて支払い額が連動すること。

## カーボンニュートラル(注2)

二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの人為的な排出の量から植林、森林管理などの人為的な吸収に係る量を差し引いた合計を、実質的にゼロにすること。

## 中性能Foil(注3)

一般的なビルや工場等の空調等でメインで使用されるエアフィルターの一種で、静電気の力を利用して、空気中の細かなちりや花粉等を50~95%程度の効率で取り除くことができる。

## 混合診療(注4) (4面2段)

保険診療と保険外診療の併用のこと。日本の医療制度では原則として認められておらず、当該疾患に対する一連の診療全体について保険給付外診療とされる。

## バスタプロジェクト(注5)

鉄道、バス、タクシーやシェアリングカーなど、多様な交通手段がつながる集約型公共交通ターミナル(ハスタ)を官民連携で整備し、地域活性化や防災・観光拠点機能向上等を図る国土交通省のプロジェクト。

## 労働者協同組合法(注6)

労働者協同組合の設立や運営、管理等について定めた法律。この法律では、労働者協同組合は、三つの基本原理に従い、持続可能で活力ある地域社会に資する事業を行うことを目的とするよう定める。

## 用語解説

本文中に赤字で表記した用語を解説しています。